

# カトリック河原町教会だより

2019年9・10月

## 濟州教区交流感謝ミサ



6月30日(日)10時30分から河原町教会において大塚司教主司式、濟州教区ヨセフ・コ・ナンイル神父、同マテオ・キム・ソクスン神父、キム神父、一場神父共同司式による濟州教区交流感謝ミサが捧げられました。

ミサ後は交流会が行われ、中高生会のコーヒESHOPなど、和やかな時間を持つことができました。なお、当日は大塚司教の霊名の祝日でもあり、靈的花束の贈呈などのお祝いを行いました。



## 洛東ブロック「防災の日」～災害は回心への招き～

9月1日(日)9時から伏見教会にて、一場神父司式のみさと防災関連の講話が行われました。桃山教会と合同で開催されたみさと講話に多くの信者が参加し、伏見教会聖堂は一杯になりました。一場神父はみさ説教の中でルカ福音書14章7節～11節より、自ら末席につくことによって全体を見渡すことの必要性を述べられました。末席は謙遜を表します。災害が多発しているのは、人間が自然を利用することしか考えず環境破壊を続けてきた結果であるかもしれないとのこと。そして防災とは、地球の環境を考え自然と共に生きる心がまえ無しには実現しないことを強調されました。当日は教皇フランシスコが制定された「被造物を大切にす世界祈願日」でもあり、すべてはつながっているとのお話に、参加者は深い印象を受けました。

そして、洛東ブロックのために参加者全員で防災を願って、お祈りをおささげ致しました。「防災の日にあたって祈ります。私たち洛東ブロックが、地域の人々と共に、様々な災害に対して命を守るための努力を続けていくことができますように」

今回の経験から多くを学び、今後起こりうる災害に備えたいと思います。そして何よりも神から与えられた地球環境を大切に、自分と周りの人の命を守る「へりくだる心」を獲得したいと思います。



(広報部員)

## 小学生・中学生・高校生 夏の行事 ～信仰の仲間とともに～

### 「教区中学生広島巡礼」

第36回 京都教区中学生広島巡礼が、8月5日から7日の日程で行われました。

京都教区の中学生25名と済州教区の中学生19名が参加、河原町教会からは、2名の中学生が参加しました。今年のテーマは、“What do you feel?”で、現地では、ミサ、平和行進、慰霊碑巡り、祈りのつどい、分かち合いなどを行いました。また、8月6日8時15分に相生橋で黙祷し、そのあと、今年4月にリニューアルされた、平和記念資料館を見学しました。(教育部 奥 瑩さと子)

済州教区と京都教区から始まる世界平和 スハティ マイコ (中1)

広島巡礼ってどんなことをするのだろうと、春も終盤を迎え、夏がそろそろ始まる頃に、はっと思い出した。「済州ってどんな人達がいるのだ



ろう。韓国語もわからないのに、しっかり話せるだろうか。友達もできるだろうか。」そんな不安でいっぱいだった。「素の私を受け入れてくれるだろうか。」このような不安も浮かび上がった。でも、日が近づいてくるにしたがって、行くのが楽しみになっていった。なぜか、たくさんの不安も消えていった。私は、夏休みに入ってから8月4日まで毎日部活があり、8月4日には部活のコンクールがあった。そして、その次の日に広島巡礼があるというハードスケジュールだった。さらに巡礼のスケジュールもハードな内容であったが、私は十分な休みを取っていたので、今元気にみんなと仲良くできている。

最初、初めて済州の人たちと会った時、それぞれ済州の人どうしてグループのような感じで話しているの、本当に中に入れるかな

と不安がこみ上げてきた。それでもやはり話してみたかったので、リーダーや通訳さんをとおして何とか話すことができた。そうすると、趣味が合うことが分かりうれしかった。直接話すことができなくても、共通点が分かり合えたことで、仲良くなれる第一歩を踏み出せたと感じた。このように、一步一步距離を縮めるために韓国語を覚えて話して、少しの会話でも盛り上がり、お互いの思いが通じ合うことを目指そうと思った。済州の人たちも私たちが韓国語が分からない時、がんばって日本語で話してくれた。そして、徐々に色々な人と仲良くなれた。私は、勇気をふりしぼって話しかけてよかったと思った。日本と韓国には、思い出したくない過去がある。韓国は日本に植民地にされて、韓国人は広島にも移住してきたが、そこに原爆が落とされた。二万人あまりの韓国人も被爆した。



原爆投下のあとの広島は実に悲惨なものだった。当時の人々の苦しさを思い出したら、心が痛く、しんどくなる。罪の無いたくさんの人々が苦しみの中で消えていった。そして、今も後遺症で苦しんでいる人はたくさんいる。夢や希望を持っていたのに一瞬で全てが奪われた。私はそんな地獄を見たくない。だから、全世界が団結して核をなくしてほしい。それが私の願いだ。



平和公園に行って 古川 達也 (中3)

僕は、平和公園の中にある原爆供養塔であった祈りのつどいで、いきなり共同祈願を頼まれびっくりしましたが、3年最後の巡礼のいい思い出になったと

思います。また、相生橋では、被爆し苦しんだ人々のことを考えながら、黙祷をしました。かわいそうだなと思いました。

平和公園慰霊碑めぐりで一番印象に残ったことは、韓国人犠牲者のための慰霊碑があり、そこに日本人が参拝していることです。現在、日韓関係が悪い中で、日本人も参拝しているということはすごいことだと思います。

平和記念資料館で一番印象に残ったことは、駅の梁に片足をはさまれた少年の話です。その少年の片足を警官が引き抜こうとして抜けなかったため、少年は定期券入れを家族に渡してほしいと言って、その後、炎に包まれてしまいました。宮島から広島に来て、そこで苦しい思いをした少年に対して、かわいそうだなと思いつつ、この状況を作ったアメリカ軍に対して、腹立たしい気持ちになりました。人の痛みを考えるとということについて、平和資料館で体験することができました。人の痛みを考えると、人の気持ちを考えることにもつながると思うので、日常生活でも人の痛み、気持ちを考え、日常の生活中でも小さな戦争をなくしていけたらなと思います。



## 「錬成会」 テーマ：“お・も・て・な・し”

### ～ よいサマリア人・教皇さま ～

8月8日～10日、錬成会が、京都府南丹市「日吉山の家」で行われました。参加者は、小学生19名、中学生5名、高校生4名大人15名の43名で、菅原神父様が同行、ご指導くださいました。お祈りとご援助で支えてくださった教会の皆様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

3日間猛暑ではありましたが、お天気に恵まれ、雨の心配は全く無く、すべての活動を円滑に行うことができました。もちろん、去年は見えなかった満天の星空も観ることができました。

今年も洛東ブロックの伏見教会から小学生3名とリーダー1名、山科教会から小学生2名と中学生1名が参加、また、久しぶりの顔ぶれや初参加の子どもたちも一堂に集い、教会共同体ならではの、楽しく有意義な3日間を過ごしました。

今年のテーマは、“お・も・て・な・し” ～よいサマリア人・教皇さま～で、「よいサマリア人のたとえ話」から、「はらわたがちぎれるような気持ち」について考え、自分と自分以外の人との関わりについて考えました。また、今年11月に教皇さまが訪日されるので、教皇様とはどんなかたかについて学びました。

(教育部 奥埜さと子)



### < 錬成会おもな活動内容 >

#### 1日目

JRで日吉へ → 「日吉町郷土資料館」かやぶき民家にて  
かまど体験学習 → 日吉ダム見学 → 山の家着  
→ 夕食後きもだめし → 花火

#### 2日目

ラジオ体操 → ミサ → カテケージス → 飯盒炊爨  
→ 川遊び → すいか割り → 夕食後キャンプファイヤー

#### 3日目

ラジオ体操 → ミサ → カテケージス → 感想文

■ きもだめしがこわかった。はなびがきれいでしたのしかった。きゅんぷふあいやーが、あつかった。かれーraisがおいしくて、おかわりした。すいかわりがたのしかった。そとあそびが、たのしかった。  
演上 信太郎 (小1)

■ 一日目の夜にきもだめしをやりました。一番こわかったのは、曲がり角を曲がったら、おもちゃのくも、とかげ、へびをなげてきて、とつてもこわかったのと、馬人間が死んでよみがえって、おいかけてきたからこわかった。勉強では、サマリア人とユダヤ人は仲がわるいの、むししているかな、と思ったけど、助けたのでびっくりした。自分なら、大人をよんでたすける。  
栗原 萌生 (小4)

■ 僕が一番楽しみにしていたのは、二日目のカテケージス「よいサマリア人」のたとえ話についてです。なぜなら、このお話が好きだからです。でも好きでありながら、なぜサマリア人が助けたらよいたとえになるのか、わかっていませんでした。このカテケージスによってわかってよかったです。ユダヤ人とサマリア人はとなり同士なのに、仲が悪かったということを知って、仲が悪く、いじめられる相手だからこそ、たとえばなしに意味があると感じました。ユダヤ人とサマリア人の関係をビデオを見ながら考えてみると、気づいたことがあります。サマリア人はユダヤ人にいじめられていたのに、サマリア人はユダヤ人を助けたのです。「悪くされたのに、良く返す」これがすごいなと感心しました。僕も、悪くされていても良く返したいなと思いました。でもやっぱり難しいような気がします。勇気が必要だからです。サマリア人は、「はらわたがちぎれるような気持ち」になって、「勇気を持って」ユダヤ人を助けたのです。二日目の朗読は、僕がしましたが、その内良く覚えています。悪くされても、良く返したいです。  
掛水 愛弥 (小5)

■ 私にとって、小学校最後の錬成会でした。一日目、おくださんでごはんをたきました。昔はどのようにしてごはんをたいていた

のかがよくわかりました。そして、日吉ダム。ここでおどろいたことは、ダムが全部コンクリートだということです。そして、ダムのおかげで私たちの生活が守られているのだな、と思いました。二日目、カテケージスの時間で「よいサマリア人」のビデオを見ると、差別ってだめだなと思ったし、困っている人を見かけたら、助けたいなと思いました。飯ごうすいさんでは、うちわで火をおこして協力して作りました。そしてキャンプファイヤーでは、いっしょうけんめい用意した出し物を見せました。班で均等になるように話し合ってたので、チームワークが深まりました。三日目のカテケージスは、「教皇さま」について



です。私は知っているつもりでしたが、知らないこともたくさんありました。その一つは、266代も続いているということです。それから、教皇さまを決めるのは、すうきょうという人だけだと知って、司教が決めると思っていたのでびっくりしました。最後に、友情の変化もありました。初めて会う人もいたけど、みんなと仲良くなれたし、1年生が元気いっぱい、私も元気になれたので、この5年間で最高の錬成会でした。  
谷 怜香 (小6)

※ リーダー2名の記事は紙面の都合により「河原町教会だより」11・12月に掲載させていただきます。

◇ 2019年9月～11月の行事予定 ◇ (予定は変更になる場合があります)  
★ 地下改修、聖堂免震、新会館建設(前庭)の順で改築工事が行われています。

月	日	曜日	行 事 予 定
9	1	日	【年間第22主日】評議会9月例会 14:00 被造物を大切にす世界祈願日
	1	日	防災の日ミサ・講和(伏見教会)
	7	土	教区小教区評議会役員交流会
	8	日	【年間第23主日】
	14	土	【十字架礼拝】
	15	日	【年間第24主日】敬老感謝ミサ 10:30 ミサ後 懇親会
	22	日	【年間第25主日】
	29	日	【年間第26主日】教会美化デー 世界難民移民移動者の日(献金) 中高生コーヒーショップ 10:30 ミサ後(1F集会室)
10	5	土	京都元和の大殉教 400年記念ミサ
	6	日	【年間第27主日】評議会10月例会 10:30 ミサ後 ロザリオの祈り 10月毎日曜日 10時
	13	日	【年間第28主日】
	14	月	京都南部地区 国際ファミリーデー(聖母短期大学体育館)
	20	日	【年間第29主日】 世界宣教の日(献金)
	21	月	～25日(金) 教区司祭黙想会
	26	土	洛東ブロック会議(伏見教会)
11	27	日	【年間第30主日】病者のためのミサ
	1	金	【諸聖人】
	2	土	【死者の日】諸死者追悼ミサ 18:30
	3	日	【年間第31主日】評議会11月例会 10:30 ミサ後
	4	月	第40回京都南部ウォーカーソン
	10	日	【年間第32主日】七五三お祝い 10:30 ミサ
	17	日	【年間第33主日】 貧しい人のための世界祈願日
	24	日	【王であるキリスト】
30	土	待降節黙想会	

### お知らせ (敬称略)

《洗 礼》おめでとうございます。  
2019年 8月17日 アンナ・タイギ 岡橋 優希音

《転 入》ようこそ河原町教会へ  
2019年 6月28日 アシジのフランシスコ 國井 雄太  
2019年 7月 8日 マリア・テレサ 須賀 ミツコ  
2019年 8月19日 ヨゼフ 鈴木 永竜  
" " マリア・アンナ 鈴木 麻里  
" " ミカエラ 鈴木 聖菜  
" " アガタ 鈴木 聖萌  
" " ヤコブ 鈴木 聖康  
2019年 8月19日 ミカエル・ヨハネ 岩田 達彦

《転 出》どうぞお元気で  
2019年 6月25日 フランシスコ・マリオ 松本 和博  
" " テレジア 松本 久美子  
" " ミカエル 松本 信希  
2019年 7月18日 マリア・テレジア 浅田 香代子  
2019年 8月 7日 アグネス 安田 敬子  
2019年 8月13日 アシジのフランシスコ 田中 軍治  
" " クララ 田中 君江

《帰 天》主よ、永遠の安息をお与ください。  
2019年 6月22日 アシジのフランシスコ 細辻 匡  
2019年 7月12日 マリア・エリザベト 佐々 静子  
2019年 7月24日 マリア・フランシスカ 鶴谷 敬子

★ 大塚乾隆神父が留学のため、ローマに出発されました。  
多くの実りがありますように、お祈りください。

### 河原町教会 ミサの時間

日曜日 (主日のミサ)  
7:00  
10:30  
\* 英語ミサ 12:00 (第2・4週)  
月曜日 6:30  
火曜日 6:30  
水曜日 6:30  
金曜日 18:30  
土曜日 6:30 18:30  
(主日のミサ)

### 信仰の学びのお知らせ

#### ◇ 信仰入門講座 ◇

月曜日	19:00	一場 修 神父
火曜日	15:30	一場 修 神父
水曜日	15:30	Sr. ローサ
金曜日	11:00	Sr. ローサ
火曜日	時間応相談(洗礼準備講座)	ユン・サンホ 神父
水曜日	10:30	ユン・サンホ 神父
水曜日	時間応相談(洗礼準備講座)	ユン・サンホ 神父
金曜日	17:30	菅原友明 神父
土曜日	11:00	菅原友明 神父
土曜日	17:00	菅原友明 神父

\* 信仰入門講座のお問合せ

[rakuto.nyumon.class@gmail.com](mailto:rakuto.nyumon.class@gmail.com) が事務室まで

#### ◇ 信徒養成講座 ◇

木曜日 15:45～16:45  
信徒養成講座 一場 修 神父  
第1土曜日 19:30～20:15  
信徒養成講座 菅原友明 神父

#### ◇ 信徒の再教育・カテキズム講座 ◇ (ヴィリオンホール②)

第3土曜日 19:30～  
カテキズム講座 ユン・サンホ 神父

◇ 英文で学ぶ『ラウダート・シ』読書会 ◇  
(10月よりヴィリオンホール/毎月第2・4木曜日)  
14:00～15:30

指導: Sr. メリー・レベッカ・我部

#### ◇ 主日の福音を読む集い ◇

(10月よりヴィリオンホール)  
毎週 日曜日 9:30～10:15